

研究概要およびお願い

【課題名】

アップルウォッチ・スマートウォッチ外来における当院での状況

【研究機関】

河北総合病院

【背景】【目的】

動悸は循環器診療の中でも多い症状であり、様々な原因で発症しますが、その原因によっては治療を必要とする不整脈も含まれます。持続しない、発作性の場合、まず検査で症状時の心電図を正確に記録することが重要ですが、通常的心電図検査では残念ながら、100%捉えることができません。

当院では循環器外来、不整脈外来に動悸症状を主訴に受診され、ホルター心電図等の通常検査で捉えられない動悸発作にたいして、アップルウォッチ・スマートウォッチを用いて症状時に記録された心電図を診断に役立てるため、アップルウォッチ・スマートウォッチ外来を開設しました。アップルウォッチ・スマートウォッチ外来を開設している医療機関はまだ数少ないため、今後、アップルウォッチ・スマートウォッチを診療に役立てるために当院でのアップルウォッチ・スマートウォッチ外来の診療成績を評価する必要があり、調査することといたしました。

【方法】

アップルウォッチ・スマートウォッチ外来を設立した2021年3月以降アップルウォッチ・スマートウォッチ外来を受診された患者さんで、実際に動悸発作があった症例全てを対象に特性や転帰をカルテ上調査し情報を確認します。

【患者様への不利益】

カルテ上の調査のため不利益になることはありません。

またこの研究を拒否される場合も不利益になることはありません。

【本研究の情報公開について】

循環器関連学会への報告や関連誌への投稿を予定します。

【個人情報等の取り扱い】

カルテで得られた情報をExcelファイルに集計しパスワードロックをかけます。患者氏名やIDは記載せず症例番号のみで匿名化し、ファイルは院内で保管されます。またデータの廃棄につきましては、少なくとも研究終了報告日から5年、または最終の研究結果報告日から3年の、いずれか遅い方まで保管し、それ以降に廃棄します。

ご不明な点や研究を拒否される場合等ありましたら、河北総合病院総合受付：03-3339-2121 までかけていただき、循環器内科の井藤までお対合わせください。